

# D3 深層インタラクション

## 対話ロボットの社会的表出に向けた取り組み

### 概要

社会的表出とは、相手や状況に適した話し方や振舞い方のことを指します。生成AIの技術は発展している一方で、従来の対話ロボットは十分な社会的表出ができておらず、人と共生できる社会進出に考慮すべき課題となっています。本研究では、個性や個人性に焦点を当てて社会的表出を分析し、対話ロボットに実装してその効果を検証しています。

### 特徴

- 複数人対話における視線動作を分析し、視線の逸らし方を考慮した視線動作モデルを構築し、ロボットに実装して、外向性の印象を調べました。
- 発話音声に伴う手振りジェスチャの深層モデルを開発し、人らしさと外向性の印象を調べました。
- 自発的な「楽しい笑い」と社会的な「愛想笑い」の違いを分析しています。
- 対話相手の視線先を推定できる深層モデルを構築しています。
- 声、表情、身振りなどのマルチモーダル情報から、相手の感情や意図を推定する深層モデルを構築しています。

### 今後の展開

- 複数人対話のインタラクションを分析し、状況や対人関係によって、話し方や振舞いがどのように変化するかを明らかにし、心的状態も考慮した統合的なモデルを追及します。

### テーマ「ともに究め、明日の社会を拓く」との関連

- 人とロボットが共生して、ロボットが人並みに人を支援する社会の実現を目指しています。周囲の状況を把握して、適切に振舞うことができるロボットの実現を目指しています。

